

市P連だより

# 白山

第8号

発行日  
7月15日

発行所／白山市PTA連合会  
白山市古城町2番地 白山市松任文化会館内  
TEL:076-276-8040  
題字／白山市長 角 光雄  
印刷／能登印刷株

平成21年度 白山市PTA連合会総会



## 平成21年度 白山市PTA連合会 総会

4月25日(土) 会場：白山市松任学習センター

### 市P連の役割

（子どもたちの  
幸せを願つて）

皆さんこんにちは、今年度白山市PTA連合会の会長をさせていただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、早いものでこの連合会

も、白山市の合併とともに発足し、今年5年目を迎えました。ご存知のように、白山市は海から山まで広い地域で、それぞれの地域性の中、抱える問題も異なります。また、めまぐるしく

います。

昨年、連合会では「五つの誓い」

を制定しました。白山市の全PTA会員が同じ思いを持つて、子どもたちの健やかな成長と幸せを願つていただきたいと思います。

最後になりますが、連合会の活動や事業に対しまして、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

不審者に対する防犯パトロールが問題になりましたが、最近は、子どものケータイ（インターネット含む）によるいじめや依存症などの問題がクローズアップさ



白山市PTA連合会  
会長 西田 勉

れています。「うちの子に限つては大丈夫！」と高をくくつていないでしょつか。また、最近「親力」、「親育ち」という言葉が聞かれるようになりました。家庭における教育力の低下、しつけやモラルの意識低下が問題になつております。子どもたちのたくましい成長を願うとき、親もまた子どもとともに成長しなければなりません。

このようなさまざまな問題は、それぞれのPTAでの取組み大事ですが、お互いに連携し、情報を共有し合いながら解決していく必要があります。そのパイプ役であり、先導役となるのが連合会の役目であると考えています。

不審者に対する防犯パトロールが問題になりましたが、最近は、子どものケータイ（インターネット含む）によるいじめや依存症などの問題がクローズアップさ

# 指導者研修会

## 全体会～第1部～

「みんなで築こう循環型社会」  
「身近なことから始めよう地球温暖化防止」

講 師 白山市市民生活部環境課  
課長補佐 松田 正信 氏  
主 幹 元村 とよ 氏

地球温暖化による現状の説明から始まり、資源のリサイクルの方法を説明していただきました。CO<sub>2</sub>の削減をするために、身近な省エネ活動を行い、子どもたちに教えることで継続することが大事とのお話をいただきました。「みんなで築こう循環型社会」では、リサイクル方法を覚え、徹底しましょうという内容でした。



## 第1分科会

「我が家の地球温暖化を考える」

学校版・家庭版ISOや古紙回収上乗せ制度など、単Pとして取り組み可能な話題がありました。地球温暖化対策として、異常気象を例に子どもに説明したり、身近な省エネやエコを実践していくことが大人（親）の仕事であることを学びました。



## 全体会～第2部～

「子どもの教育～学校の役割・家庭の役割・そして協力」

講 師 松任青少年育成センター  
指導員 香城 满 氏

教員時代に経験をされた学校での体験談を中心に、時代による、子どもたちとの関わりや学校と保護者（PTA）との関係の変化についてお話をいただきました。特に、学校の問題と家庭の問題をキッチリ区別しながら、親と先生がともに協力関係を持ち、子どもに対してのしつけをキッチリ行うことが大切である。「子どもに対しては親も先生も失敗を次に良い経験として指導することが必要である」とのお話をいただきました。



## 第2分科会

「家庭で担うべき子どもの教育と学校との関係」

学校行事への参加率を上げるための取り組みや、親子の会話の進め方、兄弟げんかの対処法などについて活発に意見が交わされました。家庭は家庭の役割を果たし、家庭と学校が相互理解・協力していくことが大切であることを学んだ研修会でした。



# 広報研修会

## 「広報の作り方の講習会」

参考になつたことは、多くの情報を伝えたいがために文章を助長気味にしたり写真を詰め込みすぎたりしないように、作る側は常に読者にわかりやすい内容を心がけることが大切だということです。とくに面白いと思ったのは、写真的大きさや配置の仕方によって内容のインパクトが

参考になつたことは、写真の選び方や文章と写真のバランスの取り方、内容の違いによる配色の選び方、見出し文字の大きさや字体の選び方などについて教えていただきました。



参考になつたことは、各学校の個性が一層際立つ魅力的な広報を作成していただきたいものです。  
（広報委員会）

講 師 / 能登印刷グループ  
シナジー(株)  
出版部デザイン工房  
チーフクリエイター  
吉本 泰則 氏  
出版編集課長  
吉田 智史 氏

実施日 / 5月23日 (土)

会 場 / 白山市松任文化会館

研修の最後に、各学校から持ち寄った広報の見比べ会を行いました。学校によって、使っている紙の質やサイズ、ページ数などが全然違うという点にじっくり話し合い、読者にとつて魅力的でわかりやすい広報の作成を心がけてください。

研修の最後に、各学校から持ち寄った広報の見比べ会を行いました。学校によって、使っている紙の質やサイズ、ページ数などが全然違うという点にじっくり話し合い、読者にとつて魅力的でわかりやすい広報の作成を心がけてください。

参考になつたことは、各学校の個性が一層際立つ魅力的な広報を作成していただきたいものです。  
（広報委員会）

4月から各学校では新しい学習指導要領（学習すべき教科の内容と指導時数などを示したもののが、10年毎に改定される）への移行措置がスタートした。

この新学習指導要領の本格実施は、小学校では平成23年度（2011年）、中学校は平成24年度（2012年）である。

教育委員会には各学校が適切に実施できるかどうか指導助言する重要な役割がありますが、保護者の方々にも温かいご支援ご協力を願いしたい。

具体的には学習内容が多くなり、授業時間も増えた教科は、算数・数学、理科である。また、新たに外国語活動（英語）を、小学校5・6年生が、教科として週1時間学習することになった。その他、「言語活動」を国語科だけでなく全教科の中で充実すべきであること。「道徳の時間」には、自然や先人の伝記の中でも子どもが感動する魅力的な教材を使ってより充実させること。ことわざ、古文、漢文などの暗唱やそろばん、唱歌、

教員時代に経験をされた学校での体験談を中心に、時代による、子どもたちとの関わりや学校と保護者（PTA）との関係の変化についてお話をいただきました。特に、学校の問題と家庭の問題をキッチリ区別しながら、親と先生がともに協力関係を持ち、子どもに対してのしつけをキッチリ行うことが大切である。「子どもに対しては親も先生も失敗を次に良い経験として指導することが必要である」とのお話をいただきました。

これからは、学校や家庭ではできるだけ本物にふれる機会を作り「美しい」「やさしい」「素敵だな」「不思議だな」と感動できる豊かな体験をさせてやりたいと思う。今年も市内の小中学生全員が一句詠む「性のびのび俳句大会」やまちの先生から学ぶ「出前授業」「自然科学教室」などはその一環である。

今後、家庭・学校・地域が各々の場で「豊かな感性」を培う環境づくりに心がけることを白山市では大事にしていきたい。

# 新たな節目に



白山市教育委員会  
教育長 喜田 紘雄

武道など「伝統や文化に関する教育」の充実なども教育内容の主な改善事項になっています。

今回の改訂のねらいは、OECDの国際学力テストなどの国際的な位置の低下傾向を受けて作成された経緯もある。しかし、今までの「生きる力を育む」という基本理念は変わりません。

白山市の各学校では、「確かに学力を身につけ、豊かな心を持つ、たくましい子どもの育成」を目指しているが、その基本となる教育理念は「感性を豊かにする教育」と考

えている。

感性教育とは、いろいろな活動の中で「アツそうか」「なるほど」「わかった」という「気付き」の感動をしつかり生かし育てるこ

とだと思う。気付いた子ども達は、自ら確かめたり調べたりする過程で意欲的に考え方行動する力をつけていく」と思う。

新型インフルエンザ(国内発生早期) 一人一人の行動がみんなの予防につながります!

## 新型インフルエンザ(国内発生早期)

新型インフルエンザの国内での発症が確認されました。交通機関の発達した環境で暮らす私たちの周囲では、新型インフルエンザのウィルスも人と共に移動していると考えられます。まずは情報収集と地道な予防行動を心がけましょう!

### マスクのつけ方・はずし方

#### 【マスクのつけ方】

- ①不織布マスク・サージカルマスクを用意しましょう。(いろいろなタイプがあります)
- ②鼻・口・あごをマスクで覆い、ゴムひもを調節して顔にフィットさせます。
- ③表面にウィルスなどが付着するので、マスクを触らないようにしましょう。触った手で、目などをこすると感染の恐れがあります。

#### 【マスクのはずし方】

- マスクの表面は触らずに、ゴムひもを持って外し、そのままビニール袋に入れて袋の口は縛りましょう。(その後、しっかりと手洗いを!)

### うがいの仕方

- ①うがい用の水を用意します。
- ②最初は、水を口に含んで「ブクブクがい」をします(口の中の雑菌を外に出します)
- ③次に、のどの奥まで水がいきわたるよう上を向いて、「ガラガラうがい」をしましょう(1回15秒を何回か繰り返します)



### 新型インフルエンザに関する相談窓口

場所	健康センター松任(白山市倉光三丁目100)
時間	午前8時30分～午後5時30分 (平日・土日祝日問わず)
電話	274-2155

※38度以上の発熱・せき等の症状がある方は、直接医療機関を受診せず、石川県石川中央保健福祉センター「発熱相談センター」(電話275-2250/24時間受付)にご連絡ください。

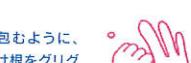
### 手洗いのしかた

①



手を水で満たし、石けんをつけて手の平でよく泡立てます。

②



手の甲と指の間をゴシゴシ(片手ずつ両手)。

③



手の平の上で爪をゴシゴシ(片手ずつ両手)。

④



親指を包むように、指の付け根をグリグリ(片手ずつ両手)。

⑤



指を組んで指の間をゴシゴシ。

⑥



手首をグリグリ(片手ずつ両手)。

北辰中学校が誕生したのは、25年前の昭和59年です。校名の「北辰」は、北極星のことです。「北辰」の校名には、星々の軸として宇宙の調和を保つている北極星のように、先生や仲間と共に日々勉学に励み、皆の目標となるような中学生となつてほしいという願いが込められています。校訓の「志あり 目覚めありて行え」は、自らの中に「北辰」の理想を定め、それに向かつて実践せよとの呼びかけです。



## 蝶屋小学校

# 白山市の学校紹介

蝶屋小学校は、白山市の西部に位置し、児童数530余名、教職員31名と大変大きな規模になつております。

今年の育成会は、スローガンに「あいさつで広げよう心の輪」を掲げて活動をしております。個人主義が横行し、個々の「ミニユーチューション」が希薄であると言われて久しいですが、「心の輪」を大切に、まず基本であるあいさつをしていくことと子ども達にも呼びかけているところであります。

5月の集団登校の日、6年生の企画委員が児童玄関で「おはようございます」と元気に呼びかけていた様子は、「新しい朝」を迎えようと本当に活気があふれていきました。この活動が児童全員に広がつてくれたらいいなど期待しております。

6月には愛校作業の一環として校内外の除草を行つた後、グランド周辺に花苗を植えました。その後4ヶ月間は

蝶屋小学校 育成会会長 宮川外志

保護者全員で花の廻りをきれいにしており、児童、来校者の方々を快く迎えてくれています。秋には、蝶屋つ子フェスタを開催しております。各委員会が育成会のスローガンのもと、色々な催し物を企画しています。クイズラリー、ストラックアウト、スリッパ飛ばし、校長先生と腕相撲、タイムバトル、バトカーと消防車の展示試乗、ホットドッグ、クツキー、綿菓子等の食べ物も配られます。パトロール隊の方々も招待され、日頃の感謝を込めて、子ども達がお抹茶と「蝶まる焼」という、自分達で作ったお菓子でもてなしをしております。毎年この蝶屋つ子フェスタを通して親と子、先生、地域の方々がふれあう事ができ、それぞれの笑顔がとても印象的な一日になつております。

さて、蝶屋地区は、一円、田園風景が広がり、のどかで穏やかな地域であります。が、その一方で、新興住宅地ができ、一部では工場も進出し、少しづつ、変貌しつつあります。文化面では、各地域（町）に踊り方が異なるなど期待しております。



愛校作業

## 白山市



## 北辰中学校



私たちの自慢の  
クレインです



今年の文化発表会見に来てね!!



優勝目指して頑張ってます!!

結ぶ信頼の輪の基本は、日々のあいさつにあるとの思いがあるからです。

昨年度、北辰中学校は、栄養教諭の先生を中心に全校をあげて「食育」に取り組みました。PTAもこの「食育」に協力するなかで、規則正しい生活習慣と食生活を身に付けることの大切さを学びました。「志」を実現するためには、まず、「あいさつ」、「食」、という日々の生活の基本をしっかりと確立することが必要なのではないか。私たち北辰中学校PTAは、その「北辰」を、身近なところに定めて活動しています。

私たちが通う北辰中学校の隣には、鶴来総合文化会館クレインと図書館・ブール・テニスコートなどがあります。コンサートや芸能音楽祭、美術展や水泳記録会がよく行われています。

私たちの文化発表会や部活動にも利用させてもらっています。

私たちの文化発表会や部活動にも利用させてもらっています。

北辰中学校が誕生したのは、25年前の昭和59年です。校名の「北辰」は、北極星のことです。「北辰」の校名には、星々の軸として宇宙の調和を保つている北極星のように、先生や仲間と共に日々勉学に励み、皆の目標となるような中学生となつてほしいという願いが込められています。校訓の「志あり 目覚めありて行え」は、自らの中に「北辰」の理想を定め、それに向かつて実践せよとの呼びかけです。

平成21年度 白山市PTA連合会 組織・

教頭会代表	校長会代表	単P代表	役職
前川	大畑	田中	氏名
宮谷	中藪	安井	伸治
順二	秀樹	三木	知邦
鳥越中学校	東明小学校	水野	照道
	鳥越中学校	伊藤	実
	千代野小学校	日比野	由起子
	松陽小学校	久保	理恵子
	舞城小学校	村中	正信
	東明小学校	中邑	素子
	北陽小学校	新谷	英一
	旭丘小学校	中谷	美子
	千代野小学校	奥谷	勝宏
	舞城小学校	橋本	雅子
	松枝	田中	祐治
	蝶屋小学校	松枝	利昭
	朝日小学校	谷口	陽子
	明光小学校	板谷	裕子
	蝶屋小学校	吉村	法子
	廣陽小学校	杉田	春海
	白峰小学校	小柳	裕美乃
	河内小中学校	稻垣	利夫
	白峰小学校	宮本	郁夫
	北星中学校	森	みどり
	笠間中学校	山口	泰宏
	光野中学校	水洞	満子
	鶴来中学校	村西	恵子
	北辰中学校	田原	恵子

白山市PTA連合会は日々学び成長しながら、子どもたちに対しての適正な判断と、しつけを含めた家庭教育が極めて重要であると考え、「五つの誓い」を制定しました。



# 五つの誓い



私たちは、未来を拓くたくましい子どもたちの成長を願い、“親として”“大人として”ともに成長していくと同時に、家庭・学校・地域が相互に信頼関係を築き、連携・協力していくことにより、子どもが明るく、元気に活動できる教育環境の充実を目指して、この「五つの誓い」を守ります。



- 1.学校の教育方針のもと、活力ある学校づくりに協力・支援します。
  - 2.積極的に学校行事やPTA活動に参加し、会員相互の理解に努めます。
  - 3.地域の一員としての自覚を持ち、地域の方々と協力し連携を深めます。
  - 4.子どもと向き合い話し合い、よき理解者となります。
  - 5.子どもを守り育て、しつけることに責任を持ち、よき模範となります。

平成20年11月27日制定